

# 平成30年度 第19回 宝塚市子ども議会 会議録



平成30年8月  
宝塚市子ども未来部  
子ども家庭室子ども政策課

# 目 次

|                      |    |
|----------------------|----|
| ◇ 第19回宝塚市子ども議会会議録    | 1  |
| 1 開会・開議・閉会           | 1  |
| 2 出席議員               | 1  |
| 3 職務のため出席した事務局職員の職氏名 | 1  |
| 4 答弁のため出席した者の職氏名     | 2  |
| 5 議事日程               | 2  |
| 6 一般質問一覧表            | 3  |
| 7 座席表                | 4  |
| ◇ 第19回宝塚市子ども議会       | 5  |
| 1 開会                 | 5  |
| 2 議長あいさつ             | 5  |
| 3 市長あいさつ             | 5  |
| 【一般質問】               |    |
| 4 宝塚小学校 中山翔太議員       | 6  |
| 5 長尾小学校 野口大清議員       | 8  |
| 6 西谷小学校 今中心彩議員       | 10 |
| 7 西山小学校 柴崎日菜子議員      | 11 |
| 8 逆瀬台小学校 郡谷朋果議員      | 12 |
| 9 末広小学校 中村亜依未議員      | 14 |
| 10 雲雀丘学園小学校 山下哲平議員   | 15 |
| 11 安倉北小学校 林 知里議員     | 16 |
| 12 すみれが丘小学校 濱田望来議員   | 18 |
| 13 宝梅中学校 横井乃々花議員     | 18 |
| 14 高司中学校 新城璃乃亜議員     | 20 |
| 15 南ひばりが丘中学校 崎山大志議員  | 22 |
| 16 中山五月台中学校 田村慧智議員   | 23 |
| 17 宝塚西高等学校 山本真衣議員    | 24 |
| 18 雲雀丘学園高等学校 細見茉由議員  | 26 |
| 19 副議長あいさつ           | 28 |
| 20 閉会                | 28 |
| ◇ 子ども議員委嘱状           | 29 |
| ◇ 子ども議員アンケート結果       | 30 |
| ◇ 子ども議会広報            | 33 |
| ◇ 子ども議会集合写真          |    |

平成30年度 第19回宝塚市子ども議会会議録

- 1 開 会 平成30年（2018年）8月17日（金）午後1時30分  
 開 議 同 日 午後1時30分  
 閉 会 同 日 午後3時45分

2 出席議員（15名）

|   | 氏 名                                 | 学 校 名    |    | 氏 名                               | 学 校 名     |
|---|-------------------------------------|----------|----|-----------------------------------|-----------|
| 1 | <small>なかやま しやうた</small><br>中山 翔太   | 宝塚小学校    | 9  | <small>はまだ みく</small><br>濱田 望来    | すみれガ丘小学校  |
| 2 | <small>のぐち たいせい</small><br>野口 大 清   | 長尾小学校    | 10 | <small>よこい ののか</small><br>横井 乃々花  | 宝梅中学校     |
| 3 | <small>いまなか ここあ</small><br>今中 心 彩   | 西谷小学校    | 11 | <small>あらしろ りのあ</small><br>新城 璃乃亜 | 高司中学校     |
| 4 | <small>しばさき ひなこ</small><br>柴崎 日 菜 子 | 西山小学校    | 12 | <small>さきやま たいし</small><br>崎山 大 志 | 南ひばりガ丘中学校 |
| 5 | <small>こおりや ともか</small><br>郡谷 朋 果   | 逆瀬台小学校   | 13 | <small>たむら けいと</small><br>田村 慧 智  | 中山五月台中学校  |
| 6 | <small>なかむら あいみ</small><br>中村 亜 依 未 | 末広小学校    | 14 | <small>やまもと まい</small><br>山本 真 衣  | 宝塚西高等学校   |
| 7 | <small>やました てつぺい</small><br>山下 哲 平  | 雲雀丘学園小学校 | 15 | <small>ほそみ まゆ</small><br>細見 茉 由   | 雲雀丘学園高等学校 |
| 8 | <small>はやし ちさと</small><br>林 知 里     | 安倉北小学校   |    |                                   |           |

3 職務のため出席した事務局職員の職氏名

事務局

子ども家庭室長          村上 淳一                  子ども政策課長          池本 和義  
 子ども政策課係長      七野 真衣

#### 4 答弁のため出席した者の職氏名

| 役 職       | 氏 名   |
|-----------|-------|
| 市 長       | 中川 智子 |
| 副市長       | 井上 輝俊 |
| 理事        | 森本 操子 |
| 技監        | 作田 良文 |
| 企画経営部長    | 中西 清純 |
| 行財政改革担当部長 | 赤井 稔  |
| 市民交流部長    | 古家 健志 |
| 総務部長      | 近成 克広 |
| 都市安全部長    | 尾崎 和之 |
| 危機管理監     | 山中 毅  |
| 都市整備部長    | 増田 充宏 |
| 健康福祉部長    | 酒井 勝宏 |

| 役 職        | 氏 名   |
|------------|-------|
| 子ども未来部長    | 土屋 智子 |
| 環境部長       | 影山 修司 |
| 産業文化部長     | 福永 孝雄 |
| 消防長        | 石橋 豊  |
| 議会事務局長     | 村上 真二 |
| 教育長        | 森 恵実子 |
| 教育委員会事務局理事 | 上江洲 均 |
| 管理部長       | 和田 和久 |
| 学校教育部長     | 田上 裕一 |
| 社会教育部長     | 立花 誠  |
| 上下水道事業管理者  | 森 増夫  |
| 病院副事業管理者   | 谷本 政博 |

#### ※出席していただいた市議会議員

宝塚市議会議長 北野 聡子

宝塚市議会副議長 三宅 浩二

#### 5 議事日程

##### 宝塚市子ども議会議事日程

平成30年(2018年) 8月17日(金曜日) 午後1時30分開議

| 日程 | 議案番号 | 件 名  | 内 容         |  |
|----|------|------|-------------|--|
| 1  |      | 一般質問 | 一般質問一覧表のとおり |  |

## 6 一般質問一覧表

| 順番                       | 学校名       | 学年 | 氏名     | 発表テーマ<br>( 発表内容予定 )       |
|--------------------------|-----------|----|--------|---------------------------|
| すみれが丘小学校 濱田 望来 議長 が議事進行  |           |    |        |                           |
| 1                        | 宝塚小学校     | 6年 | 中山 翔太  | 宝塚小学校登下校路にあるきつえん所のマナーについて |
| 2                        | 長尾小学校     | 6年 | 野口 大清  | 学校設備について                  |
| 3                        | 西谷小学校     | 6年 | 今中 心彩  | 西谷夢プラザのそばに公園を作る事について      |
| 4                        | 西山小学校     | 6年 | 柴崎 日菜子 | パソコンの授業をふやすことについて         |
| 5                        | 逆瀬台小学校    | 6年 | 郡谷 朋果  | 公園を使いやすくすることについて          |
| 6                        | 末広小学校     | 6年 | 中村 亜依未 | 授業でのタブレット導入と使用について        |
| 7                        | 雲雀丘学園小学校  | 6年 | 山下 哲平○ | 学校の安全について                 |
| 休憩                       |           |    |        |                           |
| 雲雀丘学園小学校 山下 哲平 副議長 が議事進行 |           |    |        |                           |
| 8                        | 安倉北小学校    | 6年 | 林 知里   | 音響式信号機をつけることについて          |
| 9                        | すみれが丘小学校  | 6年 | 濱田 望来◎ | トイレの洋式を増やすことについて          |
| 10                       | 宝梅中学校     | 3年 | 横井 乃々花 | 西谷地区の自然・宝塚の活性化について        |
| 11                       | 高司中学校     | 3年 | 新城 璃乃亜 | 河川敷でのバーベキューについて           |
| 12                       | 南ひばりが丘中学校 | 3年 | 崎山 大志  | 学校の内装について                 |
| 13                       | 中山五月台中学校  | 3年 | 田村 慧智  | 科学講演会について                 |
| 14                       | 宝塚西高等学校   | 2年 | 山本 真衣  | ペットボトルキャップ回収の活性化について      |
| 15                       | 雲雀丘学園高等学校 | 2年 | 細見 茉由  | 駅周辺の交通渋滞について              |

◎議長、○副議長

|     |          |       |
|-----|----------|-------|
| 議長  | すみれが丘小学校 | 濱田 望来 |
| 副議長 | 雲雀丘学園小学校 | 山下 哲平 |

## 7 座席表

[illegible]

平成30年度第19回宝塚市子ども議会  
(平成30年8月17日)

会議のてんまつ(会議録)

○事務局

大変、長らくお待たせいたしました。  
ただいまより、子ども議員が入場いたします。  
皆さま、盛大な拍手でお迎えください。  
＜子ども議員拍手で入場＞



＜理事者紹介＞

— 開会 午後1時30分 —

— 開 会 —

— 開議 午後1時30分 —

○濱田望来議長

皆さん、こんにちは。  
ただいまご紹介を受けました、議長をつとめますすみれが丘小学校6年・濱田望来です。  
ただいまから、第19回宝塚市子ども議会を開会します。開会にあたり、子ども議員を代表し、あいさつをします。



私たちはこの日のために考えをまとめ、学校のことや自分のまちなかの施設をより良くしようと、今まで頑張ってきました。今日は私たちの話に耳を傾けてください。よろしくお願いします。

副議長の雲雀丘学園小学校・山下哲平さんには、この子ども議会の最後にあいさつをしてもらいます。

次に、宝塚市を代表して、市長さんにごあいさつをいただきたいと思います。

中川市長よろしくお願いします。

— 市 長 あ い さ つ —

○中川市長(登壇)



宝塚市長の中川智子です。

本日は子ども議会にあたって多くの皆さんが応援に駆け付けてくださいました。私たちも緊張していますが、子ども議員の皆さんも緊張されているのではないかと思います。大きく深呼吸し、どうぞ肩の力を抜いて、自らが考えてくださった市への提案・質問を頑

張ってしていただきたいと思います。本日は市長である私と教育長の二人が代表して答弁をいたします。皆さんが真剣に考えてくださった質問に対して私たちも真剣に議論をし、できるだけ皆さんの声を施策に反映したいと何度も話し合いを重ね、答弁書を作りました。私たちはこの場で子ども議員の皆さん一人一人に真摯に向き合って答弁をいたしますので、よろしくお願いします。

宝塚市では子どもたちがまちづくりに様々な提案ができるような仕組みを考えてきました。この子ども議会は子どもたちの意見を聞く大事な場になっています。もう一つ、子ども委員会というものがあり、これは自ら取り組みたいと思った子どもたちが回数を重ねグループで議論をした後、意見書を市長である私に出してくれます。子ども議会でいただいた意見や子ども委員会での提案はいろんな施策に反映されています。

また、なかなか子どもたちがまちづくりに声を出して自分の意見を言って、施策に反映される機会が少ないので、一番手近な方法として手紙をいただくことがあります。子どもから学校のこと、地域の環境のことやこんな公園が欲しいという意見を書いた手紙をいただき、それによって栄町にも大きな公園ができました。

そしてボール遊びができる公園が少ないということでボール遊びができるように整備をしたり、学校のトイレの洋式化など、いろんなことに対して真剣に子どもたちの声に向き合ってきました。まちにはお年寄りから赤ちゃんまで、様々な方が暮らしているので、みんなの意見が尊重されてこそ良いまちになると思います。特に子どもたちの意見については、あなたたちが生きる未来の基本を今作っ

ているので、とても重要だと思っています。今回この子ども議員に手を挙げて、今日質問をしてくださるのを楽しみにしています。

また、通常由市議会は一度質問をして、答弁を聞いた後、もう一度質問できる二次質問というものがありますが、子ども議会は一回の質問のみとなっていますので、もし納得できないということがありましたら、学校やご家庭で議論をして、手紙をいただければ引き続いて検討していきたいと思います。今日のこの日を皆さんと共にできたことを私たちは大変幸せに思っていることを最後にお伝えして、ご挨拶といたします。本日はよろしくお願いします。

<子ども議員の拍手>

#### ○濱田望来議長

中川市長、ありがとうございました。

ここで、子ども議員からの質問や提案発表の前に、今年度の子ども議員についてご紹介いたします。

私たち子ども議員は、小学生9名と中学生4名、高校生2名の合計15名からなり、6月に各学校からの推薦により選ばれ、7月24日の事前学習会での準備を経て、日頃考えていることや、聴きたいことなどを自分たちの視点で考え、発表内容をまとめました。

これから私たちが発表する質問や提案を、ぜひ、宝塚のまちづくりに生かして欲しいと思います。

#### — 一 般 質 問 —

#### — 宝塚小学校登下校路にある

きつえん所のマナーについて —



それでは、子ども議員からの発表を始めます。

まず最初は、宝塚小学校の中山さんから  
の質問です。中山翔太議員。

#### (登壇)

宝塚小学校の中  
山翔太です。よろ  
しくお願いします。



#### 〔質問全文〕

栄町に住む宝塚小学校の児童は、登下校時にＪＲ宝塚駅前を通ります。そのＪＲ宝塚駅前には喫煙所があります。その前を通る時のおい煙に毎日困っています。たばこは体に害があるものなのに、登下校路に喫煙所があるのは迷惑です。去年のたからづか市民環境フォーラムで、登下校路にある喫煙所の、くさい煙に困っているのを何とかしてほしいとお願ひしました。そうしたら、宝塚市の方がすぐにはり紙をはってくださいました。そのはり紙には、当喫煙所の前面歩道は通学路に指定されており、７時から８時の間にご利用される方はご配慮いただきますようご協力よろしくおねがいします、と書いてあります。しかし、効果があまりなく、吸っている人が平均４～５人ぐらいいます。ひどい時には、喫煙所の枠からはみ出して吸っている人がいます。ぼくは通る時息を止めています。でも、息を止めるのはしんどいです。ほかの人はふつうに通っているのにたばこの煙を吸っています。毎日吸っていると体が悪くなるんじゃないかと思っています。ぼくは、はり紙で効果がないのでまず市の人に登校の時に立ってもらい、たばこを吸おうとしている人を止め

てもらいたいです。それでも無視して吸う人がいたり、悪い言葉をいう人がいて、子どもに悪影響になる場合は、阪急宝塚駅にも喫煙所があるので、ＪＲ側の喫煙所を取り壊して欲しいと思っています。

#### ○濱田未来議長

中川市長。

#### ○中川市長（登壇）

中山議員のご質問に順次お答えします。

宝塚小学校登下校路にある喫煙所のマナーについてですが、宝塚市では、たばこの吸い殻を無くし綺麗なまちにすることと、歩いている人、特に子どもたちがたばこの火で火傷などの怪我をしないように２０１５年７月に「ばい捨て及び路上喫煙の防止に関する条例」を作りました。この条例というのは市の決まりごとのことです。この決まりごとでは宝塚駅前や花のみち周辺では喫煙所以外でたばこを吸うことを禁止し、人通りの多い場所でたばこの火による被害をなくすようにしています。



しかし、ただ禁止するだけでなく、たばこを吸う人のために、たばこを吸う場所を作って、そこを利用してもらうことで、たばこを吸う人と吸わない人が共に生活しやすいまち宝塚をつくるために必要であると考え、２０１５年７月に阪急宝塚駅側、２０１６年１月にＪＲ宝塚駅側の２カ所に喫煙所を作りました。

ＪＲ側の喫煙所については、阪急側の喫煙所よりも煙などが歩道部分に広がらないように、入口を横から入るようにしたり、パネルの高さを高くするなど工夫しています。

しかし、去年の環境フォーラムでJR側の喫煙所の煙やにおいて困っているとのこと相談をいただきましたので、通学路に接しているため、通学時間帯の利用について配慮していただくように張り紙をし、利用者に協力をお願いしています。今後は、なるべく喫煙所の中にちゃんと入って吸ってもらうよう<sup>うなが</sup>促していきたいと考えています。

次に、JR側の喫煙所の取り壊しについてですが、先程もお答えしたとおり、喫煙所はたばこを吸う人のためには必要な設備ですので撤去は考えていません。

しかし、たばこの煙やにおいが通学路側に広がらないように、また喫煙所の中へ入って吸ってもらうように、大きなシールを地面に貼るなどして啓発できないか検討していきます。これからも宝塚市では、たばこを吸う人も吸わない人も皆が気持ちよく住めるまちにするために努力してまいります。また、皆さんの協力もお願いしたいと思います。

以上です。

#### ○濱田望来議長

中川市長、ありがとうございます。

— 一 般 質 問 —

— 学校設備について —

続きまして、長尾小学校の野口大清議員。

(登壇)

長尾小学校の  
野口大清です。



よろしくお願いします。

[質問全文]

僕たちの学校の事について、二つ提案したいことがあります。

一つ目は、学校のテレビについてのことと、二つ目は、体育館のことについてです。

まず、学校のテレビについてです。僕らの学校のテレビは、黒板の上にあります。テレビが上にあると見えやすいですが、テレビが小さくてあまりよく見えません。そこで、大きなテレビを捨てようとしている人から、そのテレビをもらい、それを学校に移そうと思います。

次は、学校の衛生管理についてです。僕らの学校は、1年生から6年生を合わせて約1,200人です。よく、始業式や終業式に、全員集まるのですが、体育館がギューギューです。体育館を広くしてほしいです。それに、体育館のステージにほこりがいっぱいあって汚いです。体育館のトイレも臭いです。そこで、一つ提案します。一年に一回、体育館をきれいにする活動をしたいと思います。そして、その時に、トイレにも電気を付けたり、トイレを工事してほしいです。そうすれば、だれもが、清潔に、なんの戸惑いもなく、安心して使えると思います。

以上で提案を終わります。ありがとうございました。

#### ○濱田望来議長

森教育長。

#### ○森教育長(登壇)



野口議員の教育に関するご質問に順次お答えします。

まず、学校のテレビにつきましては、視覚的にわかりやすい授業を行うため、また学校生活のさまざまな学習を深めるために、普通教室や特別教室にテレビを設置しています。

授業では、テレビに資料や教材の映像などを映し、授業に対する興味や関心を高め、また、行事などの映像を放送室から一斉に普通教室のテレビに映すこともできます。

現在、市内の全公立小学校に大型テレビを3台ずつ配置し活用していますが、市内全部で約400ある普通教室すべてに大型テレビを配置するには、あと約330台が必要です。

順次、大型のデジタルテレビへ更新を行っていく予定ですが、テレビ以外にも整備が必要なものがたくさんあり、



限りある予算の中で工夫をしながら、少しずつ配置を進めていきます。

なお、いろいろな所から不用になったテレビをもらって使うというご提案については、学校に配置するテレビは接続方法や明るさや見える角度に配慮する必要があり、いただいたテレビが活用できない場合や古い機種であれば故障した時の対応ができない場合があります。折角のありがたいご提案ではありますが、現状では難しいと考えています。

次に、野口議員が通われている長尾小学校の体育館につきましては、在校する児童数にしては狭く、皆さんに本当に不便をかけてしまって申し訳なく思っています。問題点を改善するために、建替えたいと思っていますが、市内には老朽化して建替えが必要な体育

館が他にもあり、現在は長尾中学校の体育館の建替え工事を行っています。限られた市の予算の中で、一度に建替え工事を行うことはできないため、国に対して費用を補助してもらえるようお願いし、早く取り組めるように努力していますので、建替えできるまでの間は、ご不便をおかけしますが、現在の体育館を工夫しながら使ってくださいようお願いいたします。

そして、体育館のトイレについては、確認したところ、個室ごとに照明がなく、さらに窓に光を遮ってしまうアルミパネルが貼ってあるため、校舎内のトイレと比べると暗く感じますので、照明を増やすことを検討しています。

また、ひびが入ってしまった洗面台については、周りの壁や床に割れている箇所がなく、水漏れがないことから、修理の必要はありませんでした。トイレの水を流すボタンの汚れは、ふき取れば、きれいになりましたので、皆さんも気がついた時には、ふき取って下さい。学校で修理ができないものは、学校から教育委員会に連絡をもらって修理することになっています。

また、体育館のステージやトイレを皆さん自身できれいにするという意見は、とてもいいことだと思います。教育委員会でも、一年に一度、専門業者に各学校のトイレの清掃をしてもらっていますが、皆さんが、毎日使用する場所を、皆さん自身で綺麗に掃除をして気持ちのいい学校生活が送れるようになることを期待しています。



以上です。

○濱田望来議長

森教育長ありがとうございました。

— 一 般 質 問 —

— 西谷夢プラザのそばに

公園を作ることについて —

続きまして、西谷小学校の今中心彩議員。

(登壇)

西谷小学校の  
今中心彩です。  
よろしくお願いします。



〔質問全文〕

私は、西谷夢プラザのそばに、みんなが集える公園を作る事を提案します。現在私の通っている西谷小学校は、全校生徒90人の小さな学校です。子どもの数が年々減ってきています。今年の1年生は、9人でした。このままだと、どんどん減って学校がなくなってしまうかもしれません。私たち西谷小学校の子どもたちは、西谷小学校が大好きです。西谷小学校は、古くからある学校で、私のお父さんやお父さんのお姉さんも卒業しました。体育館には、卒業生の名前を刻んだ銅板が貼ってあり、お父さんの名前もあります。今、西谷小学校に通っている私たちはもちろん、卒業生の皆さんも西谷小学校がなくなると、とても寂しい思いをします。私たちが大人になっても西谷小学校に、元気な子どもたちの声が響いているようにしたいです。そのためには、

今西谷に住んでいる人たちが楽しいと思える西谷地区にしたいのです。西谷には、子どもたちが遊べる公園が少ないです。西谷の夢プラザの近くに、芝生があり、ブランコや鉄棒、すべり台などの遊具で遊べる公園があれば、子どもたちや大人たちも楽しい時間を過ごす事ができます。西谷には、色々な特産物があります。西谷でできるお米はおいしいですし、いちごもとても美味しいです。きれいな公園でたくさん遊んで、夢プラザで西谷のおいしいものを買ったり食べたりできたら賑やかで、楽しい西谷の中心になると思います。

以上で提案を終わります。ありがとうございました。

○濱田望来議長

中川市長。

○中川市長 (登壇)

今中議員のご質問にお答えします。

西谷夢プラザのそばに、みんなが集える公園を作ってほしいというご提案につきましては、西谷地区に住んでいる人たちが楽しいと思える西谷地区にしたいという今中議員の気持ちを大変嬉しく思います。

1年生で入学した子どもたちが9人と本当に西谷は人口が減ってきていて、とても心配してくれている気持ちが伝わってきました。

西谷は素晴らしい地域です。本当にお米も美味しく、空気も美味しいし、星もきれいで、行くと心がほっとします。

そんな西谷をもっともっと元気にして多くの人が暮らしてくれるような西谷をつく

りたいという今中議員の熱い思いがひしひしと伝わってきました。

今、西谷地域には、市が地域などに遊具を貸し出して、神社の境内や自治会館の敷地内に設置している、子ども遊園と呼ばれる公園が10カ所あり、広い西谷地域にまんべんなく配置されています。

今回、子どもたちがのびのびと遊べるように、西谷地域の中心である西谷夢プラザの広場などに

新しく遊具を設置して、西谷夢プラザの



広場やその周辺の空き地を新たに子ども遊園に位置付けるなど、より西谷地域が楽しくなるような公園を造るというご提案でした。私も何度も広場に行っていますが遊具が一切ありませんので、大人もそうですが子どもたちが行っても、そこで何か楽しめるものがないということは気になっていました。

今の今中議員のご提案を、自治会にお伝えし、地域の方々のご意見をしっかりと伺って、そこに新しい遊具を設置することを検討したいと思います。今すぐにできることはないかもしれませんが楽しみに待っていてください。ありがとうございました。

#### ○濱田望来議長

中川市長ありがとうございました。

#### — 一般質問 —

#### — パソコンの授業を

ふやすことについて —

続きまして、西山小学校の柴崎日菜子議員。

#### (登壇)

西山小学校の柴崎日菜子です。よろしくお願いします。



#### 〔質問全文〕

私は学校でパソコンの授業を多くし、パソコンにふれる機会を増やすことを提案します。なぜなら公立の学校ではパソコンを使った授業が非常に少なく、生徒が大人になったときに、コンピュータを使うことに苦労するからです。

まず、最初の質問です。パソコンの授業は小学校だと何年生から始まりますか？

次にパソコンの授業はどのくらいの頻度でありますか？外国ではもっとたくさんパソコンを使っています。

例えばアメリカでは小学1年生になる1年前からパソコンを使い始めるうえに、ほぼ毎日使っているのです。日本では



パソコンを使うことを勉強するけど、アメリカでは何かを調べるための道具として使います。

コンピュータを使って何かを調べるのはこれからの情報化社会において大切なことだと思うので、パソコンの授業は増やした方がいいと思います。

そして私が問題だと感じているのは、パソコンの台数です。今、小学校では1台あたり3.6人が使うことを文部科学省は目標としているのに、実際は1台あたり7.0人なので、パソコンの台数が少なすぎると思います。

これらのことから私は、パソコンの台数を増やし、小学1年生からパソコンを使い始め、パソコンの授業を頻繁に行うことを提案します。

以上で提案を終わります。ありがとうございました。

#### ○濱田望来議長

森教育長。

#### ○森教育長（登壇）

柴崎議員のパソコンの授業をふやすことについてのご質問にお答えします。

小学校におけるパソコンを使った授業は、低学年から計画的に行っています。低学年ではパソコンの各部分の名称やマウスの使い方など、パソコンの基本を学びます。また、中学年では文字の入力を学び、高学年で文章作成や調べ学習に活用するほか、それぞれの学年にあったソフトでの学習も進めています。

次に、パソコンを使った授業の頻度については、どの学年の授業においても、授業内容に応じて効果的な場面で使っていますので、各学校によって違います。今年の4月から学校のコンピュータ教室のパソコンが新しくなり、授業でより使いやすい環境が整いました。先生向けの研修会も実施しましたので、今まで以上に快適にパソコンを使った授業が実施できると思います。現在の宝塚市の公立学校におけるパソコンの台数は、文部科学省の水

準とする目標台数に対して不足している状況です。そのため、現在も文部科学省の水準とする台数に近づけるため、パソコンを導入するよう進めています。1年生から手軽にパソコンを使った授業ができる環境を早期に実現できるよう、より一層取組を進めていきます。以上です。

#### ○濱田望来議長

森教育長ありがとうございました。

#### — 一 般 質 問 —

#### — 公園を使いやすくすることについて —

続きまして、逆瀬台小学校の郡谷朋果議員。

#### （登壇）

逆瀬台小学校の郡谷朋果です。よろしくお願いします。



#### 〔質問全文〕

私は公園をみんなが使いやすくすることについて2つ提案があります。

1つは、公園にフェンスをつけてもらいたいと思っています。なぜならボールで遊んでいる時に、遠くへ飛んでしまつて道路に出てしまい、ボールを取りに行った人が「危ない！」と思ったことがあると、聞いたからです。けがや事故を少なくするために必要だと思います。



もう1つは、公園にトイレをつけてほしいという事です。大きな公園や人がたくさん来る公園にはトイレがあると思います。

ですが、小さな公園や人が来ない公園にはトイレがないですね。なので長時間公園で遊ぶことができません。いつも、「トイレに行きたい」と思った人は家が近ければ家ですか、家が遠ければ家が近い人にトイレを貸してもらっています。家に帰るのは大変だし、トイレを貸してもらうのも失礼なので、公園にトイレがあると誰にも迷惑をかけないし、大変ではないので公園にトイレがあるととても便利だと思います。

公園が使いやすくなれば公園に来る人も多くなり、友達とも仲良くなり、運動にもなります。そして、地域の人も公園に来る回数や外出する回数も増えるかもしれません。

以上で提案を終わります。ありがとうございました。

#### ○濱田望来議長

中川市長。

#### ○中川市長（登壇）

郡谷議員のご質問に順次お答えします。

まず、公園にフェンスをつけてもらいたいというご要望についてですが、郡谷議員がよく遊ぶ公園は逆瀬台6丁目公園であるとお聞きしました。

この公園の面積は約1,900㎡、三角形に近い形状ですが、広場の中にブランコや砂場などの遊具があり、緑豊かな高木や植栽帯、ベンチ、休憩所などの公園施設も適正に配置されている、地域の幼児から高齢者まで

多様な世代が利用できるように造られた公園です。

しかし、現状では野球やサッカーのようなボール遊びができる、まとまったスペースが無いため、ボール遊びのできる公園とする



ためには、公園のブランコや砂場などの配置を変えるなど、まとまったスペースを確保することが必要です。

今回のご提案について、自治会にお伝えし、他の子どもたちの意見も聴き、地域全体のご意見としてまとめれば、市としても検討したいと思います。

次に、公園にトイレをつけてほしいというご要望についてお答えします。

現在、市内には約320の公園があり、その内、比較的規模の大きい、遠方からの利用を想定した16公園にトイレを設置しています。

逆瀬台6丁目公園は地域の方の利用を想定しているため、トイレを設置していません。

郡谷議員の「トイレがあると誰にも迷惑をかけない」というお気持ちは大変良くわかりますし、「地域の方が公園に来る回数や外出する回数が増える」ということにも繋がる<sup>つな</sup>がると思います。

しかし、逆瀬台6丁目公園をはじめとする地域の公園にトイレを造るためには、工事費と清潔に保つための費用が沢山必要であり、実現は大変難しい状況ですので、市では公園近くのお店や学校、自治会館などのトイレの利用をお願いしています。

トイレに関しては、現実はこのような状態ですので、どうか工夫してトイレの利用をよろしくお願いします。公園で遊べるような空間を作るというのはこれから検討に入ります。

以上です。

#### ○濱田望来議長

中川市長ありがとうございました。

#### — 一 般 質 問 —

##### — 授業でのタブレット導入と

使用について —

続きまして、末広小学校の中村亜依未議員。

#### (登壇)

末広小学校の  
中村亜依未です。  
よろしくお願いします。



#### 〔質問全文〕

私は授業でのタブレット導入と使用について提案します。

なぜこのような提案をしようと思ったかというと、6年生になり、だんだん勉強が難しくなるけれど、タブレットを使えば分かりやすく、興味を持って授業に取り組める子が増えるのではないかと考えたからです。

また、これからの21世紀社会にはコンピューターを使える力が必要とされます。

タブレットである程度、使えるようにしておけば社会に出たときに楽だと思ったからです。

しかし、全教科をタブレットにしていると表現力がなくなってしまうので国語や書写などはノートを使うなどしたら一番いいと思います。

今、宝塚市の現状をみると東京都や西宮市にはタブレットやパソコンが導入されていて児童が分かりやすい授業を受けているのに、宝塚市では黒板の授業です。

つまり、言い方は悪いかもしれませんが、時代遅れになっているのではないのでしょうか。このことから各小学校に1クラス分ほどタブレットを導入し、効率よく授業で使用することを提案します。宝塚市の財政からすると難しいかもしれませんが、よりよい未来を築いていくために、検討をよろしくお願いします。

以上で提案を終わります。ありがとうございました。

#### ○濱田望来議長

森教育長。

#### ○森教育長（登壇）

中村議員の授業でのタブレット導入と使用についてのご質問にお答えします。

タブレットパソコンを活用した授業を進めることによって、個別学習として自らの疑問について深く調べたり、自分に合った進度で学習したりすることが容易になると考えられます。また電子黒板と一緒に使用するこ





とで、グループや学級全体での発表や話し合い活動で、お互いを高めあう学びができます。

現代社会では、タブレットパソコンなどが会社や家庭で日常的に使用されていますので、タブレットパソコンの導入は、基本的な操作など社会に出た時に必要な能力を育むことができます。

中村議員が質問でも述べられているように、教育委員会としても、表現力を高めるために、ノートやプリントに書く活動も大切にしながら、授業でタブレットパソコンを効率的に使用することが大切であると考えています。

他市で導入され始めているタブレットパソコンですが、宝塚市ではまだ導入しておらず、導入を望む声は学校の先生からも多数寄せられています。

教育委員会としても、タブレットパソコンを活用することが児童生徒の皆さんが興味・関心をもって授業に取り組むことに有効に働くと考えていますので、タブレットパソコン導入に向けた取組を進めていきます。

以上です。

## ○濱田望来議長

森教育長ありがとうございました。

### — 一 般 質 問 —

#### — 学校の安全について —

続きまして、雲雀丘学園小学校の山下哲平議員。

## (登壇)

雲雀丘学園小学校の山下哲平です。よろしくお願いします。



### [質問全文]

僕は、学校の安全管理について提案します。どうしてこの話について提案したかというと、姉が池田附属小学校の事件で亡くなってしまったので、宝塚市の学校全体でどうなっているかや自分の姉の死を見つめなおして、この子ども議会に出させていただきました。

問題点や変えたいと思った所は、周りの学校を見ていたら、柵が小さく、すぐ飛び越えられそうな所があり、防犯カメラも見えていないように感じました。他に思ったことは、いつも安心しているのではなく常に危機感を持つことも大事だと思いました。

そして、近くに不審者など知らない人がいたら、対抗できる体制を持つことも大事だと思いました。

改善する方法は、防犯カメラをもっと設置して、柵に針や電流を流すか、柵を大きくしたらいいと思いました。あと、不審者に対抗できるような、棒や物などを置いたら、子どもたちの身を安全に守れると思いました。

最後に言いますが、僕は池田附属小学校のような事件が起きてほしくないと思いました。どうか学校の安全管理について改善をお願いします。

以上で提案を終わります。ありがとうございました。

#### ○濱田望来議長

森教育長。

#### ○森教育長（登壇）

山下議員の教育に関するご質問に順次お答えします。

学校の安全管理について、色々な改善策をご提案いただき、ありがとうございます。命を守るという強い思いが伝わってきました。改善策について検討しましたが、まず、柵に針をつけることは、学校の見た目に怖い印象を与えたり、子どもが触って怪我をしたりすることが考えられます。

また、学校に限らず、建物の安全対策として柵に電気を流すことは法律で禁止されています。柵を大きくすることは、地震や台風などで柵が倒れやすくなり、近くを通る人が怪我をする危険があります。それでは、外部からの不審者対策には強力な方法ですが、不審者でない人に怪我をさせる可能性があり、学校ではできないものでした。学校の安全対策は、その対策が有効であると同時に、周囲の人に怪我をさせないような方法を考えていく必要があります。

宝塚市の市立学校では、これまで、全ての小・中学校に、防犯カメラを2台ずつ設置したほか、出入口の多い学校では、カメラの台数を増やしたり、職員室に刺すまたを用意したり、幼稚園で



は、職員室で来客を確認してから、遠隔操作で門の鍵を開閉できるようにしたりしています。

学校の安全対策については、子ども達の命を守っていくため、地域に開かれた学校づくりを進め、地域の方々の協力を得ながら、いろいろな方法を組み合わせて、これからも取り組んでまいります。

以上です。

#### ○濱田望来議長

森教育長ありがとうございました。

ここで、しばらくの間、休憩をします。

午後2時35分から会議を再開します。

再開後は、副議長の山下さんと議事進行を交替します。山下さんよろしくお願いします。

— 休 憩 午後2時25分 —

— 再 開 午後2時35分 —

#### ○山下哲平副議長

ただいまから会議を再開します。

議事進行をつとめます副議長の雲雀丘学園小学校6年・山下哲平です。

— 一 般 質 問 —

— 音響式信号機をつけることについて —

それでは、安倉北小学校の林さんからの質問です。林知里議員。

（登壇）

安倉北小学  
校の林知里で  
す。よろしく  
お願いします。



〔質問全文〕

私は信号機を音響式信号にしてほしいです。なぜなら私は実際に、体験したことがあって、小学校の近くの信号機は音響式信号ではなくて、目の不自由な方が、横断歩道の前でまだかなまだかなとキョロキョロしていたのをみたことがあるので、目の不自由な方でも安全安心に過ごしてほしいから音響式信号をつけてほしいなと思って提案しました。

変えたいことは私たちが登下校する道には音響式信号が少ないので地域の方々もいっぱい通る道なので危ないから音響式信号を1個でも多くつけてほしいです。

私の考えは、障がい者、目の不自由な方々が安全安心に過ごせるという事は、私たちはもっと安全安心に過ごせるという事だから、少しでも住みよい町にしていきたいので今回はこの事を提案しました。

以上で提案を終わります。ありがとうございました。

○山下哲平副議長

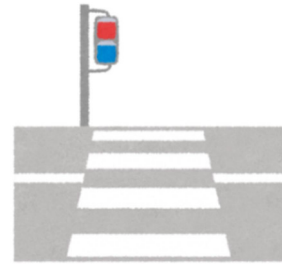
中川市長。

○中川市長（登壇）

林議員のご質問にお答えします。

音響式信号機とは、信号が青になったことを「とおりゃんせ」などのメロディーや、「ピヨピヨ」、「カッコー」などの誘導音

で視覚障がいがある人に知らせる装置がついた信号機です。



音響式信号機は、警察庁の設置基準により、視覚障がい者の利用が多い、駅、市役所、盲学校、リハビリテーションセンター、病院などの周辺にある横断歩道に優先的に設置することとされており、市内には、現在24箇所、安倉北3丁目には1箇所設置されています。

ただ、音響式信号機は、昨年3月末現在で全国的に約23,000基と少なく、また設置にあたり地域の方々の理解や同意も必要です。その音がとても耳に触るとか、騒音に聞こえるという意見も確かにあります。

兵庫県警察本部交通規制課では、年に一回、年末頃に各警察署に設置要望を聞いています。宝塚市が宝塚視力障害者協会に設置希望箇所を聞きましたところ、今年は売布東の町にある福祉コミュニティプラザ、通称フレミラ前を希望されましたので、宝塚警察署にその要望をしているところです。

また、安倉北小学校の通学路でも障がいのある方が安心して通行できるよう音響式信号機を設置した方が良いと思われる箇所がありましたら、宝塚市は宝塚視力障害者協会とも調整して宝塚警察署に要望していきます。ありがとうございました。

○山下哲平副議長

中川市長ありがとうございました。

— 一 般 質 問 —

— トイレの洋式を増やすことについて —

続きまして、すみれが丘小学校の濱田望来議員。

(登壇)

すみれが丘  
小学校の濱田  
望来です。よろしくお願  
いします。



〔質問全文〕

私は、1年生のトイレの洋式を増やしたらいいなと考えています。なぜこのような疑問を持ったのかと言うと、私が1年生だったとき、トイレが混んでいて和式しか空いていなかったのが仕方なく和式に入るとあまり慣れていなかったのが時間がかかり、授業に遅れてしまったので今まで疑問に思っていました。

この今の状況をよくするためには洋式を増やせばいいと思います。1年生は当然、2年生はできる人は少ないと思うので、なるべく1、2年生のトイレぐらいいは洋式3つ、和式2つぐらいいにはしてほしいと思いました。その方が授業にも遅れないし、大変じゃないと思いました。

以上で提案を終わります。ありがとうございました。

○山下哲平副議長

森教育長。

○森教育長（登壇）

濱田議員の教育に関するご質問に順次お答えします。

1年生のトイレの洋式を増やすこ



とについてですが、最近では、和式トイレのある家がほとんどなくなり、学校の和式トイレの使い方に戸惑う子どもが増えています。このため、宝塚市の市立学校では、洋式化率90%を目指し、和式トイレを洋式トイレに取り換える計画をたて、工事を順次進めています。

すみれが丘小学校のように、学校が作られてから年数が経つ学校については、トイレの傷みが大きいので、トイレ全体の改修にあわせて、洋式トイレへ交換する方法を採っています。

トイレの改修には多くの費用がかかるため、一度には無理ですが、国に対して、費用を補助してもらえよう要望しつつ、少しでも早く洋式トイレの数を増やしていきたいと思っています。

以上です。

○山下哲平副議長

森教育長ありがとうございました。

— 一 般 質 問 —

— 西谷地区の自然・

宝塚の活性化について —

続きまして、宝梅中学校の横井乃々花議員。

(登壇)

宝梅中学校  
の横井乃々花  
です。よろし  
くお願いしま  
す。



〔質問全文〕

私は、もっと西谷地区の自然と触れ合う  
機会があつてほしいと思います。

そこで私は、「西谷地区の自然を守る活  
動を行い、参加した人には市内のスーパー  
やお店のクーポン券や電車に乗れる切符を  
プレゼントするイベントを開催する」と良  
いのではないかと考えました。自然を守る  
活動というのは、ゴミ拾いや田植え体験、  
雑草拔きのことです。

このような取り組みをすれば、西谷地区  
の美しい自然を私たち市民の手で守ること  
ができ、同時にたくさんの人が西谷の良さ  
を感じ「また来たい！」と思うきっかけに  
もなると思います。

また、クーポン券をプレゼントすること  
で市内のスーパーやお店で物がたくさん売  
れて、地域の活性化にもつながると思いま  
す。

そして、切符をプレゼントすると子ども  
が色々な所へ行く機会が増えて、学びが増  
えると思います。

私は、宝塚市の三分の二が西谷地区なの  
に、市民のほとんどが残りの三分の一に密  
集していることがもったいないと思います。

そして、高齢者に頼らず、もっと自然を  
守る活動を若い人たちがしなければならな  
いと思います。

今の状況をよくするためには今回の提案  
が良いと思いますが、難しいのであれば、

少しでもいいので何らかの形で西谷地区に  
市民や観光客を呼びこみ、西谷地区の自然  
を守る活動や、西谷地区の自然を体いっば  
いで感じられるような取り組みをしていた  
だきたいです。

以上で提案を終わります。ありがとうござ  
いました。

○山下哲平副議長

中川市長。

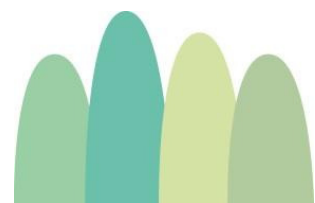
○中川市長（登壇）

横井議員のご質問に順次お答えします。

西谷地区の自然の触れ合いや自然を守る  
活動に参加する機会を増やして、西谷地区  
の美しい自然を市民の手で守ると同時に、  
宝塚市の活性化を図るという考えは、とて  
も素晴らしいと思います。

そのような活動に参加する人にクーポン  
券や乗車券を配布することは、この活動に  
参加しようと思う動機付けとして、大変良  
い考えだと思います。提案を実現させるた  
めにはお店や鉄道会社の協力が必要である  
ことなどの問題がありますが、西谷地区の  
自然保護や宝塚市の活性化につながる取組  
を、市民や事業者の皆さんと一緒に考えたい  
と思います。

現在、西谷  
地区では、地  
域の自然の美  
しさやそこで  
収穫される農



産物のおいしさを南部市街地に住んでいる  
皆さんに知ってもらおうと、例えば、田植  
えや稲刈り、サツマイモの植え付けと収穫  
などの農業体験や星空観察、野草や野鳥の

観察会、飯ごう炊飯など様々な自然体験ができるよう、地域の皆さんが活動を行っています。活動に参加した人からは、「とても楽しかった。おいしかった。」「また参加したい。」といった感想をいただいています。

このようなイベントに参加した人たちには、南部市街地では決して味わえない、貴重な体験と思い出を持ち帰ってもらっていると思います。

また、宝塚市と市内の会社や環境ボランティア団体など、いろいろな立場の人が集まって、「環境都市宝塚推進市民会議」というグループを作り、市民の皆さんと一緒に環境を守り育てるための活動をしています。

具体的には、市の天然記念物である松尾湿原でのサギソウの開花数調査や武田尾周辺での武庫川溪谷のハイキングを実施しながら、環境について勉強しています。

その他にも、環境ボランティア団体が行っている活動として、植樹、間伐、下草刈りをはじめとした西谷地区の里山保全活動等があります。

宝塚市としては、市域の美化と併せて自然環境を維持する活動として、市内一斉清掃や西谷地区の不法投棄防止のため重点的にパトロールやごみ拾いを行っています。

また、今年の秋に市内に生育・生息する生き物の実態を調べるため、西谷にある宝塚自然の家で、参加者全員で昆虫採集を行い、どのような昆虫が生息しているかをこれから調査しようとしています。

これらは一例ですが、このような企画や活動を実施し、若い人が参加することで、西谷地区の自然と触れ合い、自然を守る活

動を行うことに繋がっていくと考えています。これらの情報は、市の広報誌やホームページ、SNSなどで、お伝えしていますので、横井議員も是非参加して、西谷地域の農業や自然を体験し、そこで感じたことを周りの人にも伝えてください。

そして、より多くの市民や観光客が西谷地区に訪れるよう、今回、横井議員にご提案いただいた内容を参考にしながら、市としても今後もいろいろな取組を進めて西谷地区の自然を守りながら、宝塚市の活性化に繋げていきたいと思っています。

以上です。

## ○山下哲平副議長

中川市長ありがとうございました。

### — 一 般 質 問 —

#### — 河川敷でのバーベキューについて —

続きまして、高司中学校の新城璃乃亜議員。

#### (登壇)

高司中学校の新城璃乃亜です。よろしく願いします。



#### 〔質問全文〕

今回、私が提案することは、河川敷でのバーベキューについてです。現在、宝塚市では河川敷でのバーベキューは禁止されています。



ですが、猪名川や淀川では、夏休みやゴールデンウィークは、バーベキューをしている人達で賑わっています。

宝塚市には自然いっぱいの河川敷があるので、バーベキューができるスペースを設けてほしいです。このような場所を設ける事で、家族や友達との良い思い出がつけられたり、宝塚市民同士でのコミュニケーションをとれたりと他にもたくさんのメリットがあります。

ですが、ゴミを捨てない人がいる事や、うるさくて近所迷惑になってしまうというデメリットもあります。そのような事を改善するためには、しっかりとルールを守ってもらい、1か月に1回ほどのペースで宝塚市民の方達に掃除などをお手伝いして頂くなど色々考えてみてはどうでしょうか。

みんなで協力して、掃除をする事で、町がとても美しくなり、宝塚に来て下さる方も増えてくるかもしれません。このように、河川敷でバーベキューができるようになればたくさんの自然や人と関わる事ができ、アクセスしやすいため、多くの人達がバーベキューをしにきてくれると思います。町がよくなるためには、市民が過ごしやすく、様々な人達と関われる場所が必要です。

だから河川敷で思い出がつけられるバーベキュー場を設けてほしいです。

以上で提案を終わります。ありがとうございました。

#### ○山下哲平副議長

中川市長。

#### ○中川市長（登壇）

新城議員のご質問にお答えします。

武庫川河川敷でバーベキューができるスペースを設けてほしいというご要望につきましては、都市緑地として指定している、武庫川の市役所横河川敷を含む、宝塚市の公園では、火災や周辺への迷惑を防止する観点から、市の決まりごとである都市公園条例で火気の使用を禁止しています。

一方、武庫川河川敷の都市緑地の指定のない場所においても、バーベキューができるスペースを設けると、バーベキューの臭いや煙、人の騒ぎ声やゴミのポイ捨てなどで、近くに住んでいる方をはじめ、散歩に来られた方やスポーツなどのレクリエーションに来られた方に迷惑をかけることが多くあります。



また、武庫川河川敷は猪名川や淀川の河川敷のように広くなく、住宅が近接していることから、武庫川河川敷にバーベキューができるスペースを設けることは難しいと思います。

私もバーベキューは大好きですが、尼崎市などでもゴミのポイ捨てが非常に多く、そのことによって禁止をしているのが現状です。

県内各地で同様の要望があるように聞いていますが、マナーの悪さから、残念ながら多くの場所で禁止されています。

しかし、自然あふれる武庫川河川敷を市民が過ごしやすく、様々な人達と関われる場所にして宝塚市の魅力を高めるというご提案は、大変良いアイデアだと思います。

子ども委員会からも提案をいただいて実現した「TAKARAZUKA 一万人のラインダンス」や、8月11日にギネスに



挑戦した「宝塚23万人の花火大会」も、河川敷で実施しました。この水辺空間をいかにして魅力あるものにするかというのは大きな課題だと思いますので、バーベキュー以外で楽しいことなどがあったら、是非子どもたちで考えて提案をしていただけたら嬉しいです。

宝塚市の魅力でもある美しい山並みと市の中心を流れる風情豊かな武庫川河川敷に親しんでいただくため、地域の方の協力を得ながら利活用促進に取り組み、皆さんが思い出づくりができる水辺空間にしていくために一生懸命頑張ることをお約束して、答弁いたします。

#### ○山下哲平副議長

中川市長ありがとうございました。

#### — 一 般 質 問 —

#### — 学校の内装について —

続きまして、南ひばりガ丘中学校の崎山大志議員。

#### (登壇)

南ひばりガ丘中学校の崎山大志です。よろしくお願いします。



#### 〔質問全文〕

提案します。私たち南ひばりガ丘中学校からは、学校の内装についてです。

特に、学校全体の壁、廊下の床、教室の欠けているタイル、雨漏りの4点です。

現状ですが、壁の件はペンキの塗り直しが必要です。塗装が剥がれてしまいコンクリートが丸見えの状態で、見ていてきれいとは言えません。

また廊下の床については、空気が入り膨らんでしまっている状態です。歩いていると足が引っかかることもあり、床拭き掃除などもしにくいです。

教室の欠けているタイルについては、床タイルの一部張り替えをお願いします。これも床拭き掃除の際に危険で、実際に指が引っ掛かって転倒し頭を打ってしまった人もいます。

その他にも、授業中に机がガタガタ揺れ授業に集中できないことにつながってしまいます。

最後に、校舎の4階で雨漏りしているところがあるので、修繕をお願いします。

以上私たち生徒の力で改善不可能だったので、この場を借りて提案させていただきました。また、市内の学校でも同じような問題があるのではないのでしょうか。市内のすべての中学生がより気持ち良い学校で生活を送るためにも、今後、学校設備の見直しの検討をよろしくお願いします。

以上で提案を終わります。ありがとうございました。

#### ○山下哲平副議長

森教育長。

#### ○森教育長（登壇）

崎山議員の学校の内装についてのご質問にお答えします。

宝塚市には、古くなって傷みの大きな学校がたくさんあり、優先順位を付けながら大規模な改修工事に取り組んでいます。



南ひばりガ丘中学校は、16年前に大規模な改修工事をし、また、2016年度には、老朽化が著しかった空調設備を新しくしたところです。改修工事の次の順番が回ってくるまでの間は、小さな不具合や、壊れたところなどは、日頃の点検で見つけて、その都度修理をしています。

現地を確認したところ、南校舎4階廊下の床シートが膨らみ、3階、4階教室の床タイルが割れている箇所が多数見つかりました。修理には、まとまった日数が必要ですので、早ければ今年の冬休みから、順次修理をしていきたいと思っています。

4階の階段室付近の雨漏りについては、現在原因を調べているところで、修理が完了するまでもう少し時間がかかる見通しです。壁のペンキの剥がれについては、それぞれの学校でペンキの塗り直しをすることになっていますので、学校へ伝えておきました。

これからも、教育委員会と学校とで協力して、不具合や故障箇所の修理をしていきたいと思っています。

以上です。

#### ○山下哲平副議長

森教育長ありがとうございました。

#### — 一 般 質 問 —

#### — 科学講演会について —

続きまして、中山五月台中学校の田村慧智議員。

#### (登壇)

中山五月台中学校の田村慧智です。よろしくお願いします。



#### 〔質問全文〕

まず私が提案することは、小中学生が科学に興味を持つきっかけになる科学講演会を開いてはどうかというものと、作文で入賞すると特別な大学や企業の見学に連れていってもらえる取り組みを行ってはどうかというものです。

何故、これらを提案するかというと、よくある科学の講演会は、かた苦しく難しいものが多いです。そして、最近は子どもたちもインターネットで興味を解決してしまうことが多くなっています。ですが本当の感動は実体験でしか得られません。

だから、実験をともなった講演会や科学の現場を見て、将来の可能性を持つ子どもたちに、科学の魅力を実感して欲しいと思います。

私は科学が大好きです。是非私の尊敬する科学者の村山<sup>むらやまひとし</sup> 齊さんに会って、宇宙はこれからどうなるのか訊いてみたいことがたくさんあります。宇宙等科学の事を考えていると心がわくわくして、好奇心がくすぐられます。この何とも言えぬ気持ちの高まりを多くの人に感じてほしいと思います。

そのために、ただ講師が話すだけでなく、小中学生が実験等で自分たちで本物を体感できるような、科学への関心、探求心、好奇心を刺激する講演や大学、企業の見学を是非この宝塚で行っていただきたいと思います。

以上で提案を終わります。ありがとうございました。

#### ○山下哲平副議長

森教育長。

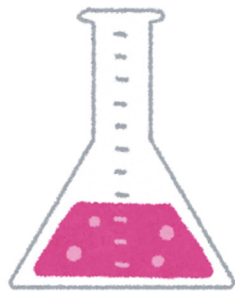
#### ○森教育長（登壇）

田村議員の科学講演会についてのご質問にお答えします。

将来の可能性を持つ子どもたちに科学の魅力を実感してもらうため、科学実験の現場を見学したり、科学講演会に参加したりすることは、たいへん有意義な取組であると考えています。

宝塚中学校や宝塚中学校の生徒も参加し好成績を修めたことのある「数学・理科甲子園ジュニア大会」では、「科学の甲子園ジュニア全国大会」を目指して、兵庫県の数学・理科好きの中学生が集まり、実技競技で科学の技術を競い合います。併せて、大会プログラムの中の研究者による講演会で学ぶことができます。

その他にも、中高生の理科教育の振興を目的とした、日本学生科学賞兵庫県コンクールや、一般の人が科学に触れる機会として、兵庫県内にある理化学研究所 放射光科



学研究センター スプリング8では、施設公開や見学会が開催されています。

市内の子どもたちが、科学を通して、科学への熱い心や友情の絆をつなぐことができれば、素晴らしいことだと考えていますので、まずは最先端の科学の現場や科学講演会に参加する機会を多く持ってもらおうよう、市教育委員会から各学校を通して、このようなイベントや講演会、コンクールなどを積極的に紹介してまいります。

そして、田村議員がおっしゃる宝塚で科学講演会を開きたいというご提案ですが、とても素晴らしいことだと思います。

2015年に宝塚市において開催された、ロボットクリエイター<sup>たかはしとむか</sup>高橋智隆さんの講演会では、その道の最先端のお話とロボットの実演が相まって、参加者を科学の世界へ引き込むもので本当に大盛況でした。

このような、子どもたちが科学に興味を持ち、探究心や好奇心を高めることのできる体験型の実験や講演会を、宝塚市で開催できるよう取り組んでまいります。

以上です。

#### ○山下哲平副議長

森教育長ありがとうございました。

#### — 一 般 質 問 —

#### — ペットボトルキャップ

回収の活性化について —

続きまして、宝塚西高等学校の山本真衣議員。

#### （登壇）

宝塚西高等学校の山本真衣です。よろしくお願いします。



〔質問全文〕

私たち高校生にとって身近な存在である「自動販売機」。私の通っている宝塚西高校でも多くの生徒が昼休みや放課後に利用しています。

しかし、飲み終わった後のペットボトルを、キャップがついたままの状態ですぐに教室や食堂前に設置されているペットボトル用のごみ箱に捨てられている光景を、よく見かけます。ペットボトルを捨てる際にはキャップと本体を分別しなければなりません。

そこで私は、教室や食堂前にあるペットボトルのごみ箱の横に「キャップ回収BOX」を作りたいと考えています。キャップ回収BOXは大型スーパーや工事現場に設置されています。

キャップを集めることで世界の貧しい人々を救うワクチンにすることが出来ます。キャップは、回収業者によってリサイクル資源として売られ、売られた際の売却益が「JCV、世界の子どもにワクチンを日本委員会」へ寄付されます。

そしてUNICEFと連携して、世界のワクチン工場へワクチンを発注するという仕組みです。普段捨ててしまうキャップでも、約2キロ（約860個）でポリオワクチン1人分相当の20円になります。860個というと膨大な量に感じますが、1人1人が意識することでワクチンに変えることが出来ると思います。

学校としても宝塚市としても積極的にこの活動をし、世界の子どもたちを助ける手立てになれば良いと思います。

以上で提案を終わります。ありがとうございました。

○山下哲平副議長

中川市長。

○中川市長（登壇）

山本議員のご質問にお答えします。

ペットボトルキャップ回収の活性化についてですが、ペットボトルのキャップという捨てるものから、子どもを救う支援ができるという素晴らしい点に気がつかれたと思います。

ご提案されている回収したキャップをワクチンに換える取り組みは、宝塚市内のNPO法人が、キャップを回収し、再資源化した時の売却益をJCV（世界の子どもにワクチンを日本委員会）へ寄付する活動を行っていましたので、宝塚市もこの活動の趣旨に賛同し、本庁舎を回収場所の一つとしてこれまで協力してきました。

しかし、キャップの回収と買取りを行っていた事業者が買取りをやめたことを受け、NPO法人は、別の買取り事業者を探されましたが、見つからず2018年7月11日付で活動廃止の決定をされました。これに伴って、8月末で本庁舎での回収も取りやめることとなりました。とても残念な事です。



宝塚市では、この活動に協力することで、ごみの分別による再資源化と寄付活動を行うと同時に、マイボトルなどを携帯することで、ごみの減量化をお願いしてきました。

今後、使用後のペットボトルから分別されたキャップをワクチンに換えることはできなくなりましたが、ペットボトルとキャップを分別することは、クリーンセンターにおける「ごみの再資源化」につながりますので、引き続きご協力いただきたいと思います。

また、宝塚市としては分別だけでなくマイボトル持参などによるごみの減量化についても啓発を続けてまいります。

山本議員が提案されているペットボトルのキャップ回収については、国内のキャップ回収を行っている事業者数が、キャップ買取価格低下により、事業継続が困難になり減少していると聞いています。

しかし、回収事業者にはキャップを直接持参するなど、一定の条件はありますが、JCVとタイアップ協力を結んでいる回収事業者もあるため、生徒会や学校として山本議員のご提案の実現に向けて行動される場合は、一度市役所にご相談をいただければ、回収業者探し等のお手伝いをさせていただきます。

以上です。

#### ○山下哲平副議長

中川市長ありがとうございました。

#### — 一 般 質 問 —

#### — 駅周辺の交通渋滞について —

続きまして、雲雀丘学園高等学校の細見茉由議員。

#### (登壇)

雲雀丘学園  
高等学校の細  
見茉由です。  
よろしくお願いします。



#### [質問全文]

朝の通学時に、バスの遅延によって学校に遅れそうになることや、土日は終日混雑しており約束の時間に遅れてしまうことがあります。

特に平日の朝は自家用車で送り迎えをする人が多いので渋滞が発生しています。

渋滞の原因はたくさんあります。

一つは、歌劇場前の交差点の混雑です。四差路で交通量が多く、宝塚南口に向かう車線でよく渋滞しています。

二つ目は、すみれが丘に向かう間にあるJRの踏切です。駅近くの踏切で遮断機が降りる頻度が高く、遮断時間も長いので混雑しやすいです。

最後に、宝塚駅のJRから阪急のほうに向かって渡るところの横断歩道です。バスの本数が朝は多いうえに、送り迎えの自家用車が横断歩道付近で止まったりするのでとても混雑しています。そこに横断歩道があると歩行者を優先して車も止まり、この歩行者も集まって歩いておらず、ばらばらに歩行するのでさらに混雑してしまいます。歩行者にとっても車が速いスピードで来たりするのでとても危険です。

以上のことから、私が提案するのは宝塚駅に自家用車の送迎用のスペースを設けて、バスの運行を妨げないようにし、歩行者が安心して横断歩道を渡れるようにすることです。

また、踏切の遮断時間を少しでも短くすることです。ストレスなく安心して暮らせるようなまちづくりをお願いします。

以上で提案を終わります。ありがとうございました。

#### ○山下哲平副議長

中川市長。

#### ○中川市長（登壇）

細見議員のご質問に順次お答えします。

まず、宝塚駅に自家用車の送迎用のスペースを設けて、バスの運行を妨げないようにし、歩行者が安心して横断歩道を渡れるようについてですが、宝塚駅前広場は2つの鉄道会社の駅が隣接し、多くのバスの発着地点でもあることから、朝の通勤・通学の時間帯には、多くの車両が駅前広場周辺に集中している状況です。

このため、宝塚駅前広場は2011年度に公共交通の利用をスムーズにするため、JR宝塚駅の橋上化をはじめ、バス、タクシーの乗降場の再配置や、車いす使用者の利用に配慮した障害者用停車施設を配置するなど、交通のターミナルとして充実するように整備を行ってきました。その整備に併せ、駅への自家用車送迎などに利用できる駅前広場中央部分の駐車スペースを16台に増設したり、駅前広場西側のJR沿いの道路に、自家用車乗降スペースを整備するなど、公共交通との混雑を避ける対策を

行ってきました。現状では駅前広場のスペースに限りがあり、新たに自家用車送迎用の乗降車場を設置することは困難です。整備した乗降スペースを利用させていただくよう、マナー向上に向け看板の設置やPRなどを行っていきます。

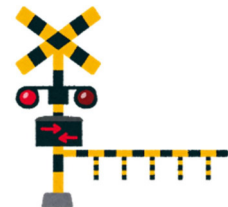
また、単に施設整備をするだけではなく、バス路線の新設など、公共交通を利用しやすくすることにより、駅への移動方法を自家用車からバスへと変えていく取り組みが必要と考えています。

次に、歩行者が安心して横断歩道を渡れるようにすることについては、ユニバーサルからJR宝塚駅を経由して、阪急宝塚駅を結ぶ横断歩道橋を利用させていただくのが最も安全に通行していただけることだと考えています。このため、歩行者が踏切を渡り横断歩道へ行くのではなく、歩道橋を利用して安全に通行してもらえるよう検討してまいります。

次に、踏切の遮断時間についてですが、これまで踏切の遮断時間を短くする取り組みをJRとともに行っ

てきました。この踏切には「賢い踏切」といって、列車の速度を判断して遮断時間を短くするシステムが導入されています。踏切を安全に安心して通行するために最低限必要な時間ですので、ご理解いただくようお願いいたします。

しかし、細見議員がおっしゃったようにJRの宝塚駅と阪急宝塚駅の間の横断歩道を歩行者が散らばって通行し、送迎用の自動車との距離が近くて危険だということは





重々承知しています。より危険の少ないターミナル駅として、市も公共交通機関などと協議をしながら安全なターミナル駅にしていく努力をしたいと思っております。

以上です。

今日は皆さん素晴らしいご質問ありがとうございました。私の答弁で最後になりますが、しっかり受け止めて、より良いまちづくりに活かしていきたいと思います。皆さんの発言素晴らしかったです。ありがとうございました。



#### ○山下哲平副議長

これをもって、子ども議員からの発表と答弁はすべて終わりました。

本日の子ども議会の閉会にあたり、副議長としてあいさつをします。

最初、子ども議会に出れると決まった時は嬉しくて事前学習会の時もワクワクしていました。こうして今日、子ども議会に出られたことはもう二度とない経験だと思っています。この経験を社会に出たときに活かせるといいと思っています。心からお礼を申し上げます。今日は本当にありがとうございました。

これをもって第19回宝塚市子ども議会を閉会します。



<子ども議員・傍聴者の拍手>

<記念撮影>

— 閉 会 —

— 閉 会 午後3時45分 —



## ◇ 子ども議員委嘱状

2018年度

第19回宝塚市子ども議会委嘱状



宝子政第 82 - 1 号

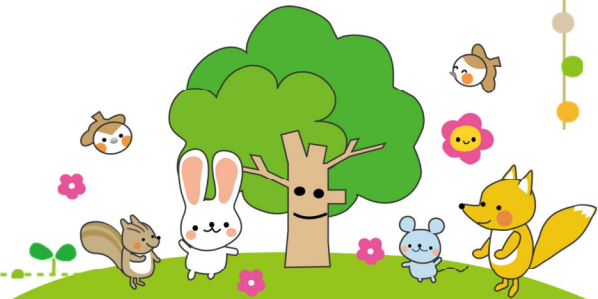
平成30年7月24日  
(2018年)

宝塚市長 中川 智子

宝塚 太郎 様

あなたを平成30年度（2018年度）  
宝塚市子ども議会議員に委嘱します

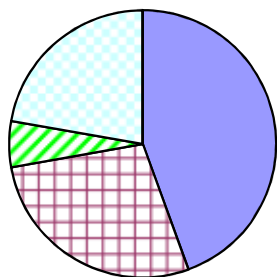
任期は発令の日から平成30年  
(2018年) 8月17日までとします



# ○第19回宝塚市子ども議会アンケート結果

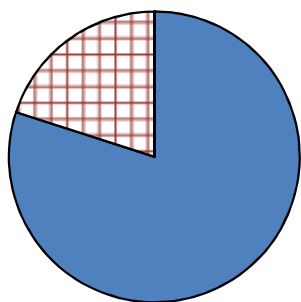
【子ども議員15人】

1、「子ども議員になった理由(経緯)」について(複数回答可)」



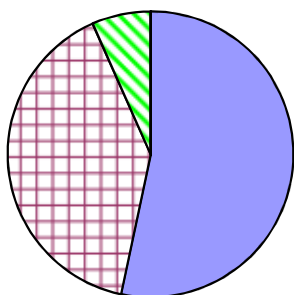
|             | 今年度 |      | 昨年度 |
|-------------|-----|------|-----|
| 立候補または応募    | 44% | (8件) | 52% |
| 先生にいわれて     | 28% | (5件) | 35% |
| 友だちや家族に言われて | 6%  | (1件) | 10% |
| その他         | 22% | (4件) | 3%  |
| 回答なし        | 0%  | (0件) | 0%  |

2、「事前学習会の浜田先生のワークショップでは、「おとなに聴いてもらえる権利」についてのお話などがありました、



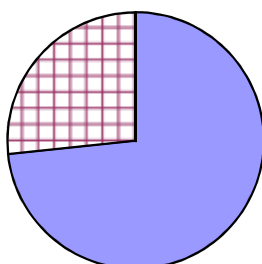
|               | 今年度 |       | 昨年度 |
|---------------|-----|-------|-----|
| 大変勉強になった      | 80% | (12件) | 76% |
| 勉強になった        | 20% | (3件)  | 24% |
| あまり勉強にならなかった  | 0%  | (0件)  | 0%  |
| まったく勉強にならなかった | 0%  | (0件)  | 0%  |
| 回答なし          | 0%  | (0件)  | 0%  |

3、「事前学習会では、自分の意見を」



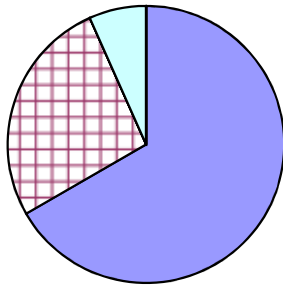
|              | 今年度 |      | 昨年度 |
|--------------|-----|------|-----|
| よく伝えられた      | 53% | (8件) | 52% |
| 伝えられた        | 40% | (6件) | 48% |
| あまり伝えられなかった  | 7%  | (1件) | 0%  |
| まったく伝えられなかった | 0%  | (0件) | 0%  |
| 回答なし         | 0%  | (0件) | 0%  |

4、「子ども議会を通して、自分たちの思いを市長や教育長などに」



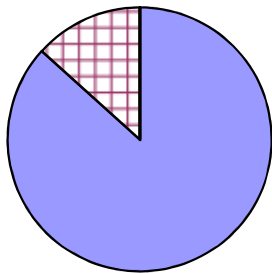
|              | 今年度 |       | 昨年度 |
|--------------|-----|-------|-----|
| よく伝えられた      | 73% | (11件) | 60% |
| 伝えられた        | 27% | (4件)  | 40% |
| あまり伝えられなかった  | 0%  | (0件)  | 0%  |
| まったく伝えられなかった | 0%  | (0件)  | 0%  |
| 回答なし         | 0%  | (0件)  | 0%  |

5, 「自分たちの質問や提案に対する市長や教育長などの答えについて」



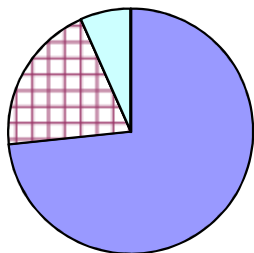
|              | 今年度        | 昨年度 |
|--------------|------------|-----|
| よく理解できた      | 67% (10件)  | 40% |
| 理解できた        | 26.5% (4件) | 48% |
| あまり理解できなかった  | 0% (0件)    | 8%  |
| まったく理解できなかった | 6.5% (1件)  | 4%  |
| 回答なし         | 0% (0件)    | 0%  |

6, 「子ども議会を開く目的の一つは、自分の意見をおとなに聴いてもらう(子どもの意見表明)ことなのですが、『おとなに聴いてもらうこと(子どもの意見表明)』について」



|               | 今年度       | 昨年度 |
|---------------|-----------|-----|
| すごく大切だと思った    | 87% (13件) | 84% |
| 大切だと思った       | 13% (2件)  | 16% |
| あまり大切だと思わなかった | 0% (0件)   | 0%  |
| 大切だと思わなかった    | 0% (0件)   | 0%  |
| 回答なし          | 0% (0件)   | 0%  |

7, 「もう一度この子ども議会に参加できるとしたら」



|         | 今年度       | 昨年度 |
|---------|-----------|-----|
| ぜひ参加したい | 73% (11件) | 72% |
| 参加したい   | 20% (3件)  | 24% |
| 参加したくない | 0% (0件)   | 4%  |
| わからない   | 7% (1件)   | 0%  |
| 回答なし    | 0% (0件)   | 0%  |

8, 「子ども議会を終えてよかったところや悪かったところ、改善してほしいことなど自由に感想や意見を記入してください」

<子ども議会本番について>

- ・大勢の大人がいる所だったから、少し暑かったので、もう少しクーラーをきかせてほしい。
- ・すごくきんちょうしたけど、本当の議員さんが議会する部屋にも入れたし、市長さんとかに会えたのでとてもいいけいけんになりました。
- ・たいへんよい勉強になりました。この子ども議会で学んだことを将来、生かしていきたいです。
- ・大人がたつぷりたてて大人になった気分になって良かったです。

- ・お茶の配布がありすごかった。二次質問を加えても良いと思った。答え方がすごく分かりやすかった。
- ・改善してほしいことで答えを聞いた後にもう一度質問できるようにしてほしい。
- ・きんちょうしたけど、森教育長さんや中川市長さんが意見をていねいに返して下さったので勉強になったし、今回の事いかしてこれから考えていきたいなと思いました。
- ・とてもきんちょうしました。すこし文の表現が自分では少し納得いかなかったです。
- ・自分の番はとても緊張しました。でも市長がやさしく答弁して下さいだったので落ちつきしました。子どもの意見を真剣に聞いていただけて嬉しかったです。「街は大人がつくるもの」と思いがちだけど子どもも街をつくれるんだな、と実感しました。
- ・こんな貴重な経験は二度とできない気がします。普段まったく知らなかった市の動きや、いわゆる偉い人たちの考えなど身近に感じる、知ることができて素晴らしいかったです。
- ・とてもきんちょうしましたが、自分が伝えたいことを伝えることができて、よかったです。いい経験になりました。ありがとうございました。
- ・貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。考えた意見について、回答していただき嬉しかったです。この経験を学校で生かしたいです。
- ・発言する時、とても緊張して早口になってしまったけれど、とても貴重な経験をさせていただきありがとうございました。市について考える良い機会になりました。
- ・ぼう聴者にもっと小中学生とか地域の人に来てもらったら良いと思う。

#### <事前学習会について>

- ・(感想)自分の意見をはっきりといえて、うれしかった。もう1度やりたいと思うくらい、たのしかったし、友達も多くできたのが、うれしかったです。
- ・浜田先生におとなに聞いてもらえる権利のことについてくわしく教えてもらったのでいいことをたくさん知ることができたのでよかったです。
- ・ヒアリングの時に市の職員がやさしく接してくれたのでリラックスして受け答えができました。
- ・書いた提案についてヒアリングできたので、本番でもこれでいいんだと安心しました。
- ・色々な権りを学べました。
- ・浜田先生のワークショップは分かりやすかった。いたれりつくせりであった。すごく良かった。
- ・子どものけんりをあらためて理解できてよかった。
- ・浜田先生の授業は、すごく勉強になりました。こうりゆうしたりして相手の意見を聞けたりしたのでよかったです。
- ・いろんなことをいっぱい知れて楽しかったです。
- ・浜田先生のワークショップは、中高生は理解できたので為になりましたが小学生にとっては少し難しいのではと感じました。
- ・市長さんはこの日まで名前しか知らなかったが、初めて顔を見てレアな気分になりました。それだけではなく、自分も市の一員という自覚が強くなりました。
- ・周りの人達が全く知らない人ばかりで少し、不安もありましたが、たくさん学ぶことができたのでよかったです。
- ・浜田先生から聴かせていただいたお話はとても心に響きました。赤ちゃんの写真を見て、気持ちを読み取るお話では、人の気持ちになって考える大切さを教えていただきました。本当にありがとうございました。
- ・市の職員の方と詳しく話すことができて良かったです。
- ・子ども1人に対しての大人の数が多と思う。逆に少ない方が話しやすい気もする。

## ◇ 子ども議会広報

広報たからづか 8月号



将来のまちづくりを担う子どもたちがアイデアを提案

### 子ども議会を開催します

ID 1001064

子ども議会は、子どもたちがまちの仕組みや実態について学ぶことで、政治や行政に関心を持ってもらうとともに、広く子どもたちの視点からまちづくりについて意見を聴き、市政に反映させようと開催しているものです。

今年の子ども議員は市内の小・中・高等学校のうち15校から選出された15人。子ども議員は、普段から感じていることなどを事前学習会を通じ、意見や提案の形にまとめて発表します。その発表に対して市長や教育長などが、実際の議会と同様に答弁します。

どなたでも傍聴できますので、ぜひお越しください。

**日時** 8月17日(金)13時半～16時

**場所** 市議会議場（傍聴は市役所4階の傍聴席へ）



昨年度の子ども議会の様子

子ども政策課(☎77・2419 FAX 77・2800)



# 集 合 写 真



(平成30年8月17日子ども議会終了後撮影)